

鴨川下流整備を考えるシンポジウムが開催されました（3月21日）

「鴨川下流域整備を考えるシンポジウムくうおいと安らぎの下流域を目指して」が3月21日に開催され、139名もの参加者のなか、「鴨川下流域整備基本プラン」の概要について府民のみならずとも考える機会を設けることができました。

●開催日時 平成22年 3月21日（日・祝） 午後1時30分 ～ 午後4時00分

●場 所 キャンパスプラザ京都「第一講義室」

●プログラム

- ・開会の挨拶（京都府知事 山田啓二）
- ・基調講演「変わってきた鴨川下流域の姿」 金田 章裕 氏（人間文化研究機構 機構長）
- ・鴨川下流域整備基本プランの説明 京都府河川課
- ・パネルディスカッション「これからの鴨川下流域における公共空間整備について」
 - コーディネーター
金田 章裕 氏（人間文化研究機構 機構長／京都大学名誉教授）
 - パネリスト
中村 桂子 氏（日本野鳥の会・京都支部副支部長／鴨川府民会議メンバー）
杉江 貞昭 氏（鴨川を美しくする会事務局長／鴨川府民会議メンバー）
島田 和明 氏（京都市都市計画局都市企画部都市政策担当部長／らくなん進都整備推進協議会）
望月 斐加 氏（伏見観光協会／淀川管内河川レンジャー）

基調講演～変わってきた鴨川下流域の姿～

金田 章裕 氏

「変わってきた鴨川下流域の姿」と題して、人間文化研究機構 機構長・京都大学名誉教授の金田章裕氏の基調講演が行われました。

鴨川の特徴や課題、これらを背景とする関連計画の説明をはじめ、中・上流での利用状況などにも触れながら、「一定の基盤整備が進んできたものの、今後はより多くの人に親しまれ、利用される空間としていくべき」と、鴨川下流域における課題と今後の整備の方向性について、示唆に富んだお話をしていただきました。



パネルディスカッション～これからの鴨川下流域における公共空間整備について～

河川管理者（京都府河川課）による「鴨川下流域整備基本プラン」の説明の後、金田氏をコーディネーターに、パネルディスカッション“これからの鴨川下流域における公共空間整備について”が行われました。

パネリストの方々がそれぞれ専門とする「環境・水辺」「地域協働」「まちづくり」「商工・観光」の観点で、活発な意見交換が行われました。



中村氏（環境・水辺） 杉江氏（地域協働） 島田氏（まちづくり） 望月氏（商工・観光）

京都府建設交通部河川課・京都府京都土木事務所

ご意見・お問い合わせ先： 075-414-5287 Email:kasen@pref.kyoto.lg.jp（建設交通部河川課）
詳細は、京都府鴨川ホームページをご覧ください http://www.pref.kyoto.jp/kamogawa

鴨川下流域整備基本プラン

京都府では、平成22年3月に「鴨川下流域整備基本プラン」を策定し、快適な利用促進と自然環境に配慮した鴨川下流域の創出に向けて取り組んでいます。

鴨川公共空間整備の基本的な考え方

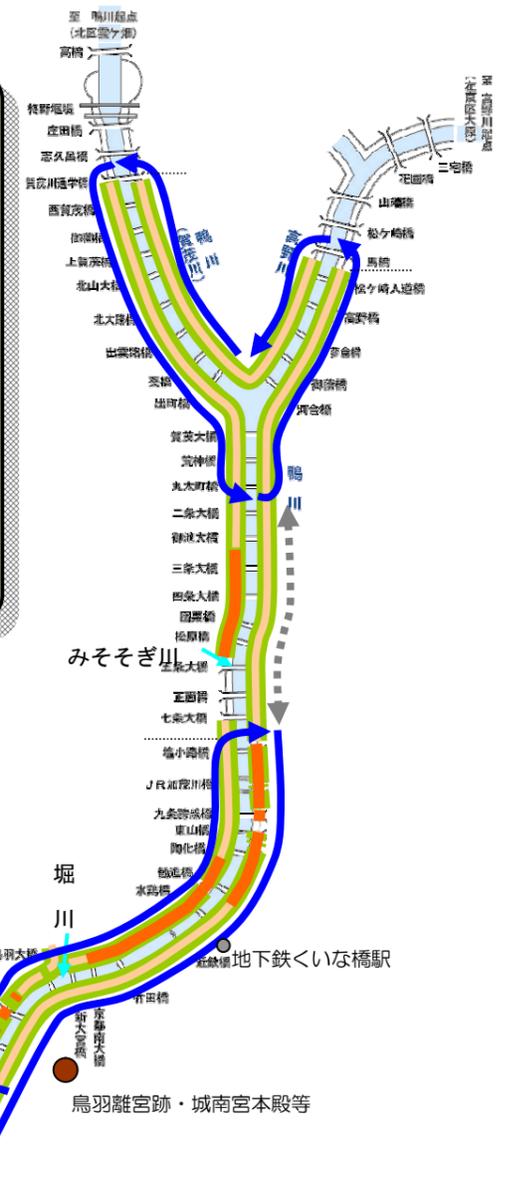
鴨川公共空間整備プランの基本的な考え方

1. 高水敷整備(ジョギングロード・遊歩道の整備と利用促進)

多様な主体が様々な目的で利用している鴨川等の高水敷を、今後一層地域に親しまれ、多くの人に利用されるよう連続化を図るとともに、ウォーキングやジョギング等にも利用しやすいコース設定を行う。

2. 緑化・拠点整備(季節や自然を身近に感じる河川空間の創出)

主に下流について、緑化や改修整備と合わせた自然な水際創出など、季節や自然を身近に感じる河川空間を創出する。また、可能な範囲で、並木や休憩スポットなど、拠点空間の形成を図る。



- 高水敷遊歩道が整備されている区間
- 高水敷遊歩道を新たに整備する区間
- 高水敷遊歩道の整備に検討を要する区間

鴨川下流域整備基本プランの概要

■水とのふれあい回廊

鳥羽大橋下流は、水とのふれあい回廊として、親水性の高い河川改修を行う。



木工沈床、袋詰め根固め等、生物環境にも配慮した自然な水際を再生

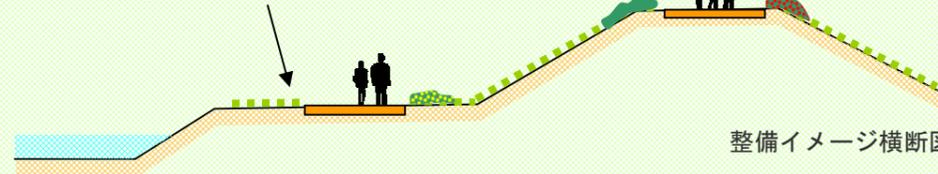
緩やかな勾配を持たせた高水敷

整備イメージ横断面図

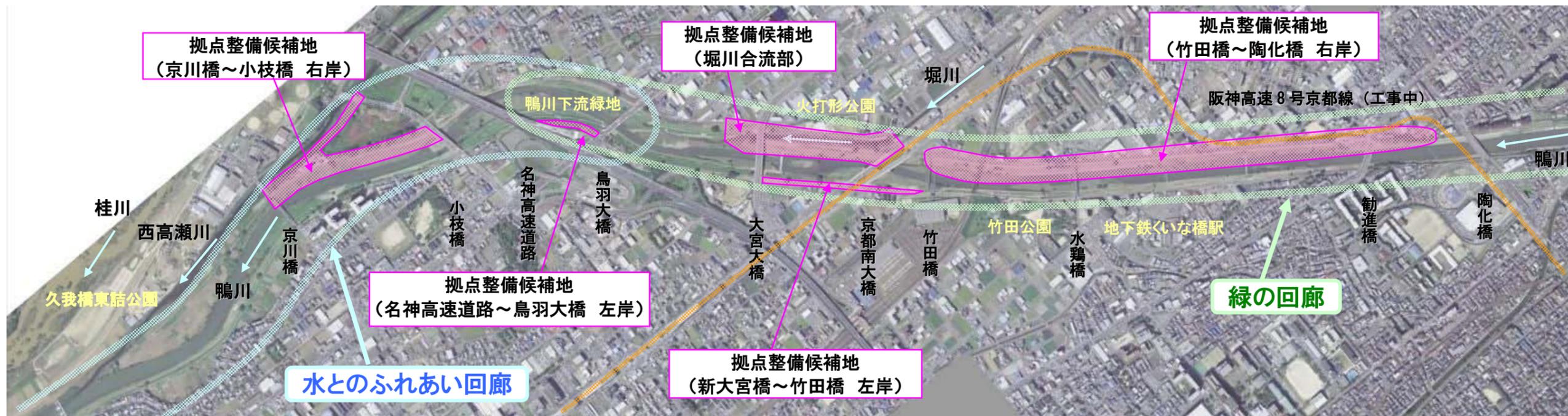
■緑の回廊

七条～鳥羽大橋周辺は、緑の回廊として、四季を感じる緑化を図る。

高水敷の芝生緑化、堤防法面の低木植栽等、四季を感じる回廊を創出



整備イメージ横断面図

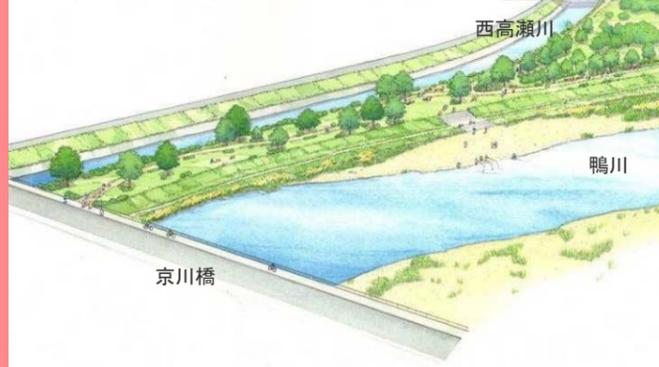


■拠点整備 (候補地における整備のイメージ)

＜京川橋～小枝橋 右岸＞

- ・サイクリングロードからも立ち寄り、四季を感じる休憩スポット、鳥羽地区の歴史や鴨川のジョギングコースの案内サイン、伸びやかな風景を楽しむ親水空間
- ・河川改修と合わせた高水敷の環境整備

◆西高瀬川合流部整備イメージ図



＜堀川合流部＞

- ・堀川右岸堤防天端整備(公園と一体化した遊歩道整備等)
- ・連続性確保(木橋設置等による連続性の確保)
- ・堀川合流部背割り堤空間整備(桜並木の延伸、河川改修と合わせた高水敷公園の再整備等)

◆堀川合流部整備イメージ図



＜竹田橋～陶化橋 右岸＞

- ・開放的な風景を活かしつつ、堤防景観の変化創出と高架橋の圧迫感緩和を図る並木植栽・休憩スポット等の整備
- ・河川改修と合わせた高水敷の環境整備

◆勸進橋下流整備イメージ図



＜名神高速道路～鳥羽大橋＞

＜新大宮橋～竹田橋 左岸＞

- ・堤防法面や天端でのスポット整備により、木陰と休憩場所、景観的アクセント等を創出。

◆整備イメージ

